

No.1598

第1599 回例会

2013年10月25日(金) 18:30～19:30
点鐘

ロータリーソング “四つのテスト”

会食 (洋食)

会長会務

* ゲスト紹介。

米山奨学生 岳 軻さん

* 東部5RC対抗親睦ゴルフコンペに参加された
会員の皆様、雨の中お疲れ様でした。

* 木の話 (14)。今日は
8月中旬から秋にかけ
て、美味しい果実が
沢山熟れて、私たちの
食卓を賑わす、クワ科
のイチジクについて
お話しします。



* 10月の皆勤賞を差上げます。

岸本 潤会員 33年 田淵敏夫会員 18年
田中宏和会員 5年

幹事報告

* 11月のスケジュール

- 11月 1日(金) 定例理事会
- 11月 3日(日) 家族レクリエーション
- 11月 8日(金) 移動夜間例会
- 11月15日(金) クラブ奉仕委員長会議

* 例会後、臨時理事会を開催します。

委員会報告

* 親睦活動・出席委員会

出席率・スマイル報告

* ゴルフ同好会

* その他

卓話「湖山池の現状について」

会員 児島 良さん

先週(第1598 回例会)の記録

2013年10月18日(金) 12:30～13:30

会長会務

* 本日は職場訪問があります。職業奉仕委員会の
皆さん、よろしくお祈りします。

* 木の話 (13) 味覚の木々の2回目は、実りの
秋、山や畑に橙黄色で大きな果実を実らせ、農
家の方々を喜ばせるカキについてお話ししま
す。

カキノキ科のカキは落葉の高木で、各地に栽
培されています。幹は通直ではなく枝分かれを
したものが多く、若枝にはちじれた短毛があり
ます。葉は卵状楕円形、花は淡黄色です。雌花
と雄花は、同じ木に6月頃咲きますが、雄花は
小さく貧弱なのに比べ、雌花は長さ1.6センチ、
幅1.5センチもある大きな花を咲かせます。

実は卵形、球形、扁球形など品種によって大
小いろいろの形がありますが、秋には黄赤色に
熟し、美しく秋の陽に映えます。

カキは中国から伝来したのですが、秋の味
覚のアマガキは、日本で淘汰されたもので、中
国にはありません。

この科に属するコクタンは、インド南部やセ
イロン島の原産で、有名な建築および家具材と
して、世界中で重宝されています。

幹事報告

* 地区大会記念品が届いています。参加された会
員にお渡ししています。

* このたび、当クラブのインフォメーション資料
を広報・R情報委員会にて、新しく作製して
もらいました。現会員にも今一度確認していただ
く意味で、本日もお配りしています。

出席率

10月18日 会員52名 欠席14名 73, 08%

10月4日 メーキャップ 7名 88, 46%

メーカー会員

10月15日 岡田信俊会員 倉吉RCへ
10月16日 竹内 隆会員 智頭RCへ
10月17日 森下哲也会員 鳥取RCへ

スマイル

- *西尾 茂会員 / 本日は職場訪問です。職業奉仕委員会の皆様、よろしくお願いします。
- *竹内 隆会員 / 鳥取4RCの幹事が先般、智頭RCへメーカーシップに行ってきました。それぞれの方々が4~5分程度の卓話をしました。
- *金田卓也会員 / 私が園長時代に園児だった下の娘が、今、大学4年生で当園に教育実習に来ています。期間3週間ですが会話が増えています。
- *田中宏和会員 / 先週は北陸を走ってきました。
- *田淵敏夫会員 / 麻木先生、おかげさまで良くなりました。ありがとうございました。
- *吉田 博会員 / 職場訪問欠席します。
- *岸本 潤会員 / 創業記念日。戦後間もない昭和22年10月8日に創業(?)しましたが……。
- *森下哲也会員 / 創業記念日。創業41年になります。
- *錫木卓朗会員 / 創業記念日。
- *早退1件 合計16,000円

IDM日程

第3班 11月5日(火) 18:30 ジャパンズ
第4班 11月6日(水) 18:30 花のれん

職業奉仕委員会 岸本 潤委員

今日の職場訪問、ご参加大変ありがとうございます。大塚農場には元学長の林真二さんが園芸学教室のメンバーとして集めた梨の古い品種がたくさんあります。数百種類、全国屈指ということですから。田邊賢二さんも園芸学の教室員として非常に精力的に集めました。皆さんもご存じの方の永年に亘る収集で、非常に珍しい梨がそろっています。たぶん、梨をもいで食べてもいいよと言われますので、楽しみにしていらしてください。

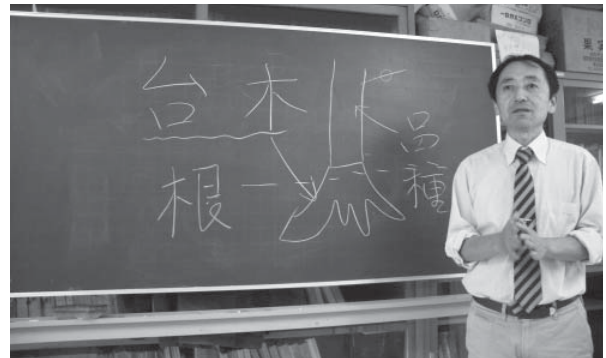
職場訪問「鳥取大学農学部大塚農場」

最初に農場の事務所のような建物に案内され、鳥取北ロータリークラブの会員で鳥取大学農学部長の田村文男さんから大塚農場の説明、続いて梨に関する色々な話を伺いました。

- *この農場は梨の栽培技術や病気などの問題についての原因究明と対策、新しい品種の育成に関わっているということです。鳥取大学での梨の研究は1920年から約100年続いており、田村さんで7代目か8代目とのこと。続いて、梨の遺伝資源を保存して、これを利用して新しい品種を作ることについてのお話がありました。田村さんは伊達政宗家臣片倉小十郎が植えた梨など現地に訪問して古い梨の枝を分けてもらって持ち帰り、この農場に植えているそうです。
- *梨は台木に接ぎ木をして増やすそうです。桜のソメイヨシノは全部同じ木のクローンということですが、梨も同じ増やし方をするそうです。

20世紀梨の原木は千葉県松戸にありましたが、B29の空襲で燃えてしまったとのこと。台木は種で増やすそうですが、現在、全国で作られている苗木の台木の大部分は田村さんが選抜したものだそうです。

- *おいしい梨の見分け方について教えて頂きました。要点はつぎ次の3つ。どの梨も共通。
 - ①腰が低い。(同じ重さなら高さが低いもの)
 - ②地色が虎肌(むしろヒョウ柄。緑色に黄色が同居するもの)
 - ③おしりのくぼみが大きい



- *質疑応答のあと、梨の試食をしました。



- *最後に屋外の保存園に出て記念写真を撮影の後、それぞれ梨をもいで食べたりしながら品種の説明を受け、解散となりました。



次週例会予定

2013年11月1日(金) 第1600回例会
卓話 「青少年のネット環境について」

鳥取県ケータイ・インターネット教育推進員
今度珠美さん